

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 21 年 9 月 3 日 (2009.9.3)

【公開番号】特開 2008-42294 (P2008-42294A)
 【公開日】平成 20 年 2 月 21 日 (2008.2.21)
 【年通号数】公開・登録公報 2008-007
 【出願番号】特願 2006-210633 (P2006-210633)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 5/445 (2006.01)

H 0 4 N 7/173 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/445 Z

H 0 4 N 7/173 6 3 0

【手続補正書】
 【提出日】平成 21 年 7 月 22 日 (2009.7.22)

【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

チューナ部と、番組映像を表示する表示部と、複数のチャンネル操作ボタンを有する入力部と、第 1 制御部とで構成される放送受信装置であって、

前記入力部は、その内部に第 2 制御部を有し、

当該第 2 制御部は前記チャンネル操作ボタンに接触があったときに当該チャンネル操作ボタンの接触動作に対応する第 1 の操作信号を発生させ、前記チャンネル操作ボタンが押し込まれたときに当該チャンネル操作ボタンの押し込み動作に対応する第 2 の操作信号を発生するように構成され、

前記第 1 制御部は、前記表示部に番組映像を表示中に前記第 1 の操作信号を検出したとき、前記第 1 の操作信号に対応する番組情報を前記表示中の番組映像と共に前記表示部に表示し、前記第 1 の操作信号を検出した状態から前記第 2 の操作信号を検出したとき、前記表示中の番組映像を前記第 2 の操作信号に対応する番組映像に切換えて表示するように制御すること

を特徴とする放送受信装置。

【請求項 2】

請求項 1 において、前記制御部は、番組映像を前記表示部の表示画面全体に表示している状態で前記第 1 の操作信号を検出したとき、前記表示している番組映像の中に部分的に、当該第 1 の操作信号に対応する番組情報を表示するように制御することを特徴とする放送受信装置。

【請求項 3】

請求項 1 において、前記制御部は、前記第 1 の操作信号を検出したとき、当該第 1 の操作信号に対応する番組情報と共にチャンネルボタン情報を前記表示部に表示するように制御することを特徴とする放送受信装置。

【請求項 4】

請求項 3 において、前記複数のチャンネル操作ボタンは格子状の配列で設置されており、前記チャンネルボタン情報は、前記複数のチャンネル操作ボタンの格子状の配列と同じ格子状の配列のチャンネル画像ボタンを有して前記表示部に表示されると共に、前記第 1

の操作信号に対応するチャンネル画像ボタン及び前記映像中の番組映像に対応するチャンネル画像ボタンが他のチャンネル画像ボタンと区別して視認可能に前記表示部に表示されることを特徴とする放送受信装置。

【請求項 5】

請求項 1 において、前記チューナ部は異なる放送モードのデジタル放送を抽出する複数のチューナを有しており、前記入力部は、前記複数のチューナに対応する複数の放送モード操作ボタンを有し、前記放送モード操作ボタンに接触があったときに第 3 の操作信号を発生し、前記放送モード操作ボタンが押し込まれたときに第 4 の操作信号を発生するように構成され、前記制御部は、前記チューナ部で抽出したデジタル放送の番組映像を表示中に前記第 3 の操作信号を検出したとき、前記第 3 の操作信号に対応する放送モード情報を表示中の番組映像と共に前記表示部に表示するように制御することを特徴とする放送受信装置。

【請求項 6】

請求項 5 において、前記制御部は、前記第 3 の操作信号を検出したとき、前記第 3 の操作信号に対応する放送モード情報と共に前記複数の放送モード操作ボタンに対応する複数の放送モードボタン情報を前記表示部に表示するように制御することを特徴とする放送受信装置。

【請求項 7】

請求項 6 において、前記複数の放送モード操作ボタンは並べて設けられており、前記放送モードボタン情報は、前記複数の放送モード操作ボタンの並びと同じ並びの放送モード画像ボタンを有して前記表示部に表示されると共に、前記第 3 の操作信号に対応する放送モード画像ボタンが他の画像ボタンと区別して視認可能に前記表示部に表示されることを特徴とする放送受信装置。

【請求項 8】

請求項 1 において、前記番組映像を記録するレコーダーを備え、前記入力部は、前記レコーダーを操作するモードに設定するためのレコーダーモード操作ボタンを有し、前記レコーダーモード操作ボタンに接触があったときに第 5 の操作信号を発生し、前記レコーダーモード操作ボタンが押し込まれたときに第 6 の操作信号を発生するように構成され、前記制御部は、前記番組映像の表示中に前記第 5 の操作信号を検出したとき、前記表示中の番組映像と共にレコーダー操作情報を前記表示部に表示し、前記第 6 の操作信号を検出したとき、前記複数のチャンネル操作ボタンにレコーダーを操作するための機能を割り当てると共に、割り当てられた機能に対応するレコーダーボタン情報を前記表示部に表示するように制御することを特徴とする放送受信装置。

【請求項 9】

請求項 4 において、前記番組映像を記録するレコーダーを備え、前記入力部は、前記レコーダーを操作するモードに設定するためのレコーダーモード操作ボタンを有し、前記レコーダーモード操作ボタンに接触があったときに第 5 の操作信号を発生し、前記レコーダーモード操作ボタンが押し込まれたときに第 6 の操作信号を発生するように構成され、前記制御部は、前記番組映像の表示中に前記第 5 の操作信号を検出したときに、前記表示中の番組映像と共に、レコーダーモード画像ボタンが他の画像ボタンと区別して視認可能に前記表示部に表示するように制御することを特徴とする放送受信装置。

【請求項 10】

請求項 1 において、前記チューナ部は第 1 のチューナ及び第 2 のチューナを有し、前記制御部は、前記第 1 のチューナで受信している番組映像の表示中に前記第 1 の操作信号を検出したとき、前記第 2 のチューナで前記第 1 の操作信号に対応する番組を受信して、前記第 1 の操作信号に対応する番組情報と共に前記第 2 のチューナで受信している番組映像の表示を行うように制御することを特徴とする放送受信装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 1 1 】

前述の目的を達成するために、本発明は、チューナ部と、番組映像を表示する表示部と、複数のチャンネル操作ボタンを有する入力部と、第 1 制御部とで構成される放送受信装置であって、前記入力部は、その内部に第 2 制御部を有し、当該第 2 制御部は前記チャンネル操作ボタンに接触があったときに当該チャンネル操作ボタンの接触動作に対応する第 1 の操作信号を発生させ、前記チャンネル操作ボタンが押し込まれたときに当該チャンネル操作ボタンの押し込み動作に対応する第 2 の操作信号を発生するように構成され、前記第 1 制御部は、前記表示部に番組映像を表示中に前記第 1 の操作信号を検出したとき、前記第 1 の操作信号に対応する番組情報を前記表示中の番組映像と共に前記表示部に表示し、前記第 1 の操作信号を検出した状態から前記第 2 の操作信号を検出したとき、前記表示中の番組映像を前記第 2 の操作信号に対応する番組映像に切換えて表示するように制御する構成にしたことにある。